

平成30年度 「生きる力」実現・学校カパワーアップ事業 全体計画



文京区教育ビジョン
 「個が輝き共に生きる文京の教育」
 文京区教育委員会教育目標
 ○心身ともに健やかで、自他を尊重し、人間性豊かにたくましく生きる人
 ○自ら学び考え、表現し行動する人
 ○社会の一員として広い視野をもち、日本の将来を担う人
 ○地域を愛し、共に生きる社会を築く人

学校の教育目標
 学校がすき まちがすき 誇り高き 湯島の子
 ○よく考え、ねばり強くやりぬく子ども
 ○力を合わせて、人のためにつくす子ども
 ○じょうぶなからだと心の豊かな子ども

地域の特色
 ・学問・文化の中心
 東京大学、湯島天満宮、湯島聖堂、麟祥院、美術館他、歴史や自然、文化的な施設のある地域
 ・伝統文化を継承する専門家
 (茶道、華道、水墨画、菊栽培、和太鼓、伝統工芸 等)

本校が目指す教育

今年度の重点事業
 ① 主体的な学びの充実：問題解決学習・体験学習の充実（主体的・対話的で深い学び）
 ② 情報活用能力とプログラミング的思考の育成：「湯島モデル」を活用した分かる・楽しい授業の実現、情報モラル教育、プログラミング教育
 ③ 言語能力の育成と外国語教育の充実：外国語・外国語活動によるコミュニケーション能力の育成、年2回の漢字検定、論語検定、家庭学習との連携、調べる学習コンクールの取組
 ④ 特別の教科道徳を要とした心の教育の充実：特別支援教育の充実、学習規律の徹底、人と自然との豊かなかわり（交流及び共同学習の推進、挨拶・言葉遣い・姿勢、花育、ボランティア等）、特別活動・縦割り班活動の充実
 ⑤ オリンピック・パラリンピックを踏まえた体力向上の取組：体力テスト、スカットタイム、不忍池ペース走、放課後全児童事業、専門家の出前授業、伝統文化理解、食育、健康教育等

目指す学校像
 確かな学力と豊かな心、健やかな体が育つ学校
 ～向学の気風にあふれ、まちと響き合う湯島の教育～
 ○知識・技能の習得とそれを活用するための思考力・判断力・表現力の育成、学びに向かう力、人間性等の涵養を目指し、一人一人に生きる力を育む学校
 ○地域と連携した教育活動を充実させ、まちと響き合う学校
 ○人権尊重の精神を基盤とし、豊かな心と創造力を育む学校
 ○すすんで運動・スポーツに親しみ、体力・運動能力を高める学校
 ○安全・安心で、地域に開かれ、信頼される学校
 ○教職員が互いに指導力を磨き合いながら、組織的に教育活動を展開する学校

想像力と活力にあふれる教育のプロ集団
 ～児童密着型の教職員による地域密着型の学校づくり～
 ・徹して一人一人の子供を大切に、子供の良さと可能性を伸ばす肯定的な指導観に立つ教職員
 ・常に児童理解と教材研究に努め、主体的・対話的で深い学びを実現し、生きる力を育む授業改善を推進する教師
 ・自らが最大の教育環境となり、学ぶ意欲を高め、安全で安心して学べる教育環境を作る教職員
 ・教育公務員としての自覚に立ち（体罰によらない指導）、組織の一員として職務に当たる教職員集団

「生きる力」実現・学校カパワーアップ事業

「特別の教科道徳を要とした心の教育の充実」に向けて
 ○湯島天満宮菊まつりに向けた菊の栽培や、地域の方からいただいた花や野菜を育てる「花育」に取り組みます。
 ○道徳の授業の充実を図り、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てます。
 ○特別活動、縦割り班活動を充実させ、力を合わせ、人のために尽くす心を育てます。
 ○挨拶、言葉遣い、姿勢についての指導の徹底、学習規律の徹底を図ります。

「主体的な学びの充実」に向けて
 ○問題解決学習、体験学習を充実させ、主体的・対話的で深い学びを実現します。
 ○「文京ふるさと学習」の実践と併せて、地域の人材や専門家から指導を受ける授業を企画し、実施します。
「言語能力の育成と外国語教育の充実」に向けて
 ○外国語、外国語活動の授業改善に努め、コミュニケーション能力を育成します。
 ○基礎・基本の徹底を図り学力を培うために、年2回の漢字検定、論語検定等に取り組みます。
 ○図書を活用する力を身に付けさせ、調べる学習コンクールに取り組みます。

「情報活用能力とプログラミング的思考の育成」に向けて
 ○「湯島モデル」を活用し、ICTを効果的に活用した授業研究を行い、「分かる・楽しい授業」の確立を目指します。
 ○情報活用能力を中心としたカリキュラム・マネジメントを工夫し、プログラミング学習を通して論理的思考力を伸ばします。

◆平成26・27年度
 文京区 タブレット端末を活用したICT教育モデル事業 研究指定校
 ◆平成28年度 東京都教育委員会 情報モラル推進校事業 研究指定校
 ◆平成29年度・30年度
 文京区教育研究協力校
 ◆平成30・31年度
 東京都教育委員会 プログラミング教育推進校事業 研究指定校

「オリンピック・パラリンピックを踏まえた体力向上の取組」に向けて
 ○オリンピック・パラリンピックの精神の理解、伝統文化理解、国際理解のための教育に力を入れ、スポーツ志向、日本人としての自覚と誇り、豊かな国際感覚の育成を図ります。
 ○運動やスポーツの専門家の方から指導していただく授業を実践します。
 ○体力テストの結果の分析を基に、体育の授業の改善を図り、スカットタイム（業間体育）の充実、放課後全児童向け事業（アクティブ湯島）、地域のスポーツ団体の活用を通して運動の日常化を図ります。